

# 広報 いずみざき

平成元年12月1日

(第269号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所

**村づくり五原則**

- 一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくらう。
- 一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
- 一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
- 一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
- 一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくらう。

## 東北中学校英語弁論大会(暗唱の部)

(10/21 仙台市)

### 半沢秀典君

- 県南大会、県大会で優勝そして東北大会で準優勝。
- 表現力、発音、暗唱力、すべてが高い評価を得たの準優勝。
- 国際社会に立派に通用する英語力を発揮しました。
- おめでとう半沢君!



## 東北大会 快挙 準優勝の栄冠を手に

## 第十七回東北地区家庭婦人バレーボール大会 泉崎クラブ (10・21〜22・山形市)

- 勝因は?と聞いたら、
- 一にチームワーク、二に練習、三には、やっ
- ぱり家族の協力!
- 宿敵、もみじクラブ(福島)に2:1で惜
- しくも敗れて準優勝、でも来年は必ず優勝し
- ますと力強く(?)宣言。みなさんの健康で明
- るい笑顔に大きな拍手をおくりたい!



平成元年  
12月号

監督 穂積 秀子  
マネージャー 中野日 美恵子  
選手名 海 泰子、上 清子、林 幹子、林 美智子、室 京子、藤 恵子、佐 藤 京子、木 村 京子、小 田 山、小 田 山、秋 山、松野 本崎、イ 敏、ク 江

《村のうごき》

(今月11月1日現在)  
(前月10月1日現在)

人口  
男 3,166人(+2)  
男 3,164人

人口  
女 3,250人(-16)  
女 3,266人

合計  
6,416人(-14)  
6,430人

世帯数  
1,485戸(+8)  
1,477戸

特集

教育現場からの報告

# 進む教育の活性化

わが村では、「村づくり百年の大計は教育にあり」という理念から、教育施策を常に最重点施策として、種々の事業を行ってきました。二十一世紀の村を担い、国際社会で活躍できる人づくりは、今、行なわなければならない重要課題です。

今、わが村の教育は、幼、小中学校各校とも、教育内容は充実し、各種大会での活躍は目をみはるものがあります。教育の活性化が急上昇で進んでいる現状を幼、小中学校の学校長の教育の現場からの報告によりお知らせします。



はじめに……

## 行政・学校・家庭・地域の一体化

村の真剣な教育施策に因るため、各校とも校長を中心に、教職員が活発な教育実践に、取り組んでいる姿、各PTAが積極的にバックアップしている様は、賞賛に値するものです。行政と学校、地域が一体となつてはじめて、その地域の教育の実効が挙がるものと確信できます。

村では教育条件整備のために、施設、環境の整備を行ってきました。既に完成

した中学校は、中学生の間形成の場としてふさわしい学園であり、県内外から頻繁に視察者が来訪している現況です。第二小学校も増改築中ですが、完成すれば中学校に劣らぬものとなります。

教育の実績は、単なる数字によるものではありません。管内統一テストのレベルアップを図る、諸コンテスト、諸競技に好成績を収める等々は、子ども達の

逸材を育てるのも教育です。社会が最も必要とする善良な市民を育てるのも教育です。脱落者を出さぬのも教育であり、出てしまつたら救うのも教育であると信じます。行政も学校も、この信念のもとに取り組んでまいります。しかしながら、家庭を離れて子どもは成長し得ません。子どもは家庭に育ち、社会に触れて

成長するものです。

教育は、行政、学校、家庭、地域が渾然一体となつて進められるものと確信致します。

## 実る！ 話せる英語教育

英語教育では、「話すこと」が重要であり会話できることが、まず求められる課題であります。この度の半沢秀典君、東北大大会準優



前列：左 佐藤校長、半沢君、後列：左 日野、池田先生

勝の実績は、泉崎中学校における英語教育のレベルが非常に高いことを示すものであり、国際社会で通用する英語教育が行なわれていることでもあります。

半沢君の指導にあたられた同校の池田先生は、「国際社会と言われている現在、多くの若者が海外で活躍しています。私達は自国の文化をもっと認識し、他国に紹介できる技術を身に付けなければならぬのではないでしょうか。」と、「話せる英語教育」について語っていました。



地域ボランティアにも参加

であり、次のような生徒像を掲げその具現化に努めている。

- 本校の教育目標は
- 健康で規律正しい生徒
- みずから学びとる生徒
- 根気づよく責任を果たす生徒

# 実践活動を通して レベルアップをはかる

**泉崎中学校**

生徒数 320 人

学級数 9 学級

校長 佐藤 雄喜



- (1)国際性豊かな生徒の育成  
(外国中学生との交流、郷土理解、自国文化を他国へ紹介できる生徒)
- (2)人間尊重の心の育成  
(学校経営の基本方針に「恕の精神」を置き、思いやりの心を全教育活動の中で粘り強くおしすすめている)
- (3)みずから学ぶ態度の育成  
(めぐまれた施設・設備、地域の自然、そして文化施設の活用をはかり、学ぶ楽しさ、本校の生徒としての自覚、学校の一員



パソコンを利用した授業

としての所属感・連帯感を深めながら、みずから学ぶ態度の育成につとめている。) 二期期も後半を迎え、三年生にとつては、進路指導の大切な時期を迎えることとなります。生徒の自覚を促がし、最後の追い込みに最善を尽し、それぞれに目指す進路に道を開くべく、教職員一体の実践活動に燃えているところです。

## 活躍の足跡



西白駅伝大会ではみごと優勝!

- 本年度の主な実績
- (1)白河桜祭り剣道大会 優勝 剣道
- (2)大信村長杯野球大会 優勝 野球部
- (3)白河地区バレーボール大会 準優勝 バレーボール部
- (4)郡市中体連陸上大会 準優勝 団体女子  
優勝 三種A 有賀則子  
優勝 八〇〇M 海上史  
準優勝 一一〇H 松岡哲有  
準優勝 砲丸投
- (5)郡市中体連総合大会 準優勝 四〇〇MR 女子  
優勝 バスケ部 女子  
準優勝 バスケ部 男子  
優勝 剣道 佐川美雪  
準優勝 剣道 草野裕子
- (6)県南中体連総合大会 優勝 バスケ部 女子  
準優勝 バスケ部 男子
- (7)福島県中学校陸上大会 優勝 三種A 有賀則子
- (8)県自転車競技(スポ少) 優勝 25km 大森 修
- (9)県南吹奏楽大会 金賞 吹奏楽部
- (10)全日本通信陸上競技大会 優勝 三種A 有賀則子
- (11)西白河郡市英語弁論大会 優勝(暗唱の部) 半沢秀典
- (12)西白河郡市駅伝競走大会 優勝 女子の部
- (13)西白河郡市中体連新人大会 優勝 バスケ部 男子  
優勝 バスケ部 女子
- (14)福島県中学英語弁論大会 優勝(暗唱の部) 半沢秀典
- (15)東北中学英語弁論大会 準優勝(暗唱の部) 半沢秀典

小林康子



**泉  
崎  
第  
一  
小  
学  
校**

児童数 382人

学級数 12 学級

校長 白坂 昇

## 「活力は学力である」

### — 生き生きと活動する児童の育成 —

泉崎第一小学校は、ソニー教育資金に応募し、このたび優良校に入賞しました。この賞は子供の豊かな人間性を育てる努力をしている学校に与えられるもので全職員で研究をしていることが受賞の対象になります。

一、**学校生活の目標を設定**  
子供たちと先生方が一緒になって、学校生活のめあてをつくりました。

「ふやそう心の貯金  
広げよう元気があいさつ」  
このめあてに向って毎日の生活が行われております。

二、**元気なあいさつ**  
登校、下校の時に、どなたにも元気なあいさつをしようと努力しています。家でもあいさつが出来るように指導しています。

三、**朝のマラソン**  
毎朝子供たちは目標をもって走っています。体をきたえることは頭もきたえることになると思っております。忍耐力が育ちます。

四、**水泳をしっかりとしよう**  
今年もすばらしい成績でした。三年生から四年間泳いだ成果があらわれました。

子供たちが真剣に泳ぐ姿、教師が熱意をもって指導している姿に感動しました。

五、**マーチングで自主性を育てる。**  
子供たちが自主的に練習しています。各種の大会に参加していますが、二年目の今年の成長もすばらしいものでした。

六、**和太鼓で協  
力性と音の楽しさを育てる**  
三年生が中心に練習して来ましたが、菊田先生の指導で大変成果があげられました。

七、**西白河小学校音楽祭への参加**  
四年生が春から練習して来た成果を発表しました。感動的な発表会になりました。演奏内容は日本民謡メドレーで、全員の真剣な演奏態度に観客の方々から大きな拍手をいただきました。

八、**理科教育の充実**



県下十傑に選ばれた強さ！

来年は、理科教育の東北大会と県大会が、第一小学校と中学校を会場に開催されます。およそ五百名の先生方が参加する大きい大会になります。

これを機会に先生方もがんばっています。子供たちの学力の向上になる研究にしたいと考えて毎日の授業をしています。

九、**ふる里を大事にする教育**  
ふる里の歴史や、ふる里の山や川、植物に関心をもたせる教育をすすめています。

十、**心を大事にする教育**  
「心の貯金をふやそう」子供

供と教師が一体になつてすすめています。心の貯金は次のことが実行できたらふえます。

- (1) ハイと返事が出来る
- (2) あいさつが出来る
- (3) はきものがそろえられる

「活力は学力である」と考え全職員でやる気のある子供、意欲のある子供を育てています。



活力は学力である……  
明るく活発な子どもたち

**泉 崎 第 二 小 学 校**

児童数 252 人  
 学級数 9 学級  
 校長 村越英夫



# 心豊かなたくましい子

## — 豊かな情操を育て

### 基礎学力の向上を目指す

★「お早よう。」今日も元気のよい朝の挨拶で学校の一日が始まる。目あてに向かつて朝の校庭をしっかりとした足どりでマラソンする子、へこたれそうな友達を励まして走り続ける子、担任と手をつないでニコニコ顔で走る子、周りの緑によく映る朝の光景である。

★学力を高め確かに定着させるよう「骨身惜しませずがんばろう。」を合言葉に今日もさわやかな汗を流す先

生たち、その意欲的な仕事ぶりに子どもたちの反応と快調で頼母しい限りである。

★今年も対外行事にベストをつくし努力する子ども達、その結果、入賞するしないのランクづけはあるものの練習の過程で図り知れない多くの体験を通し得るものがたくさんあったことに意義を見出した。

★都会の学校では、こんな楽しい運動会はありませんでした。親子がいっしょ

になって競技する運動会、本物に出合ったような気がします。(転入生の父親の声)

★だまつて菊に水やりする子、池の鯉にえさをやる子、小鳥小屋をお掃除する子、ごみ箱のごみを焼却炉に運ぶ子、校庭に十円落ちていましたと届けにくる子、どの子も心のやさしい素直な子ども達である。

★すばらしい秋日和に恵まれ校庭いっぱいになり広がられた「いも煮会」子ども会ごとになべを持ち寄りぐつぐつ煮ていく光景は本校名物行事の一つである。



活発な授業展開……



燃えるものをもて、合唱クラブ

食べた味のうまいこと、腹いっぱい満ちたりた気分は最高である。

★一日の学校生活が終わって帰りがけにきまって校長室をのぞいて「校長先生さようなら。」と言って帰る子がいる、今日もその子が校長室前に来た、すると「校長先生でも勉強するの。」と不思議そうに尋ねるのである。「そうだよ勉強しないとみんなに負けちゃうからね。」という、わかったようなわからないような顔つきで「ふうん。」と言って帰っていった、この子が尋ねた真意は何だったのか、素朴な声に耳を傾けたい。



新增改築工事の進む校舎

★学級増に伴い教室不足解消のため新校舎建築が始まって五ヶ月、日に変わる建築現場をみていると、どんな校舎が誕生するのか一日も早い完成が待たれる。

★全校生が心を合わせてグラウンドいっぱいになり広がったマスゲーム、昨年とは若干趣向を変えて演じてみたが、前方後円墳、埴輪、村章の出来栄は。……全校生の意気込みが伝わる一大イベントであった。

こうした日々の学校活動を通して、豊かな情操を育て、基礎学力の向上を目指し、村民の期待に答えたいと思う。



絵本の読みきかせ……

幼稚園は、就学前の幼児を保育し、整えられた環境の中で、幼児の心身の発達を助長し、望ましい人間形成の基礎作りをする教育機関です。

# 望ましい人間形成の

# 基礎づくり

**泉崎幼稚園**

園児数	201人
学級数	6学級
園長	海上美津枝



まず「強い子」の具現化の為に、種々な体育遊びを十分に経験する中で心身共に健康でがまん強い

本園では、この目的を達成する為に、又、心身共に健やかな幼児の育成をめざして3つの教育日標（幼児像）をかかげて、保育のねらいとしております。まず「強い子」の具現化の為に、種々な体育遊びを十分に経験する中で心身共に健康でがまん強い



者に対する責任、そして社会に対する責任です。正に21世紀の国際化社会

以上のように、一貫した保育実践のもと年々、その教育効果を高めております。また、私達職員一同は、「五つの責任」を実践の基本姿勢として日々の保育に務めております。幼児に対する責任、同僚に対する責任、管理者に対する責任、保護者に対する責任、そして社会に対する責任です。

子どもの育成を図ります。次に「明るい子」の具現化の為に、「安全教育」を通して、「命の大切さ」と「火の恐さ」の徹底を期して指導することにより、おちついて友達と仲良く遊ぶ子どもの育成を図ります。更に、「素直な子」の具現化の為に、絵本による「情操教育」を通して、豊かな心を持ち、順応性に富んだきまりを守る子どもの育成をはかります。

## 第2回 福島県幼稚園マーチングフェスティバル

＝11/2 郡山総合体育館＝

リーダーの指揮を見つめ、一生懸命に演奏する園児たちの目は輝き、ほほは燃えていました。一つのミスもなくみごとな演奏、会場からは大きな拍手がおくられました。



に生き、活躍する子ども達に求められているものは、自分で思考し、自分で創造し、自分の力で行動し、たくましく生きる力が大切なのです。青少年の非行化が大きな社会問題となっている昨今私達は、幼児教育の重要性を再認識すると共に、幼児教育への「大きな期待」をしつかりと受けとめ、幼稚園教育の特質と独自性を明確にしなが、生命をあずかる者の重責を自覚して最

善の努力を続けて参りたいと思ひます。



安全教育の徹底



スタート  
21世紀への村づくり

# ふるさと創生 一億円の使途決定

地方における自主的・主体的な地域づくりを目的に昨年国が打ち出した「自ら考え自ら行う地域づくり」事業（ふるさと創生事業）については、本村でも村民の皆さんからアイデアを募集するなどして検討を重ねてきました。去る十月十六日(月)に開催した「ふるさと創生審議会」の答申を受け次の三つの柱で事業を進めることに決定しました。

- Ⅰ、バイオパーク建設事業
- Ⅱ、自然と歴史のふるさとづくり
- Ⅲ、国際交流推進事業

### 【バイオパーク建設事業】

二十一世紀の農業経営を創造する広場としてまずバイオテクノロジーの研究機関を導入します。更に、教育機関と提携をし、技術の定着並びに人材育成を図るとともに、観光農業を確立し、産業振興を図る、というものです。弱体化しつつある泉崎の農業に活力を与

える起爆剤として大いに期待されるものです。

### 【国際交流推進事業】

国際交流をとおり国際感覚に富んだ人材育成を図るものです。本村では去る七月、オーストラリアのテモラ町との姉妹都市締結、英語指導助手の招致など国際交流を強力に推進していますが、このたび自治省の、

「国際交流のまち推進村」に指定されました。このように国際交流は、まちづくりの一翼を担う事業となつてきていますが、これをさらに強化しようというものです。

### 【自然と歴史のふるさとづくり】

村のシンボルである烏峠を中心に遺跡、史跡等歴史的文化遺産を整備、保全をし、村全体の公園化を図るというものです。

バイオパーク構想と国際交流は、二十一世紀を指向し、未来の泉崎村の産業と人材の育成を目標にした事業であり、一方の「自然と歴史のふるさとづくり」は、過去の遺産の価値の再発掘と自然の保全、整備を目的にしたものです。過去、未来と指向するところが違いますが、いずれの事業も村が策定した振興計画に掲げられた「緑に囲まれた人間性豊かな日本一の村づくり」に収束するものです。

今後、予算の配分を行い村議会の議決を経て、具体的に動いてゆくことになり

ます。  
ふるさと創生事業は、地方が知恵を出し国が支援する、というこれまでにないパターンの事業であるとともに、地域のみなさんと行政が一体となって事業を推進してゆくことが、この事業の趣旨でもあります。

これから、事業が実施されていく段階でも、みなさんからのご意見、要望等をごんごんお寄せくださるようお願いいたします。



バイオパーク予想図



後藤 清美さん  
(根岸前)

遠藤 秀光さん  
(字八斗蒔)

交通安全表彰  
交通安全功労者に

第28回福島県交通安全県民大会において多年にわたり交通事故の防止に貢献された功績として福島県警察本部長の表彰を受けられました。

お二人は、朝の交通パトロール、各種大会時の交通整理、子ども達への安全指導等幅広い交通安全活動を行っており、「わが村から交通事故で泣く人をだしたくない。」と語っていました。

—鳥峠・信仰の山—

鳥峠老人クラブ奉仕作業 (11/7)

昔から信仰の山として、又、泉崎村の象徴として、みんなに親しまれている鳥峠。その鳥峠の円満平(公園)駐車場、神殿等の清掃を、鳥峠老人クラブ(会長・小林一男さん)のみなさんがしてくれました。ありがとうございます。

～空カン・ゴミのポイすてやめましょう～



ありがとうございました。

おとなりに、あげる安心  
火の始末!!

全国表彰される  
—泉崎村体育協会—

泉崎村体育協会  
中野目 末市

このたび泉崎体育協会が社会体育優良団体として文部大臣より全国表彰の光栄に浴しました。村体育協会の特徴は支部組織を中核とした、「スポーツ農住都市泉崎」を合いことばに村民全員加入総参加によるスポーツを通じて「日本一の村づくり」

を一本の柱として取り組んでまいりました。又、村民体育祭は本年で第三十四回を迎え名実共に日本一であると自負しています。今後はこの社会体育優良団体としての受賞を励みとし、又、飛躍台として心身にたくましく健全な「人づくり」「日本一の村づくり」に向けて尚一層の努力と組織の充実に全力を捧げたいと決意を新たにしています。



体協役員のみなさん

火の守りはかたい

(10/22) 秋の検閲 泉崎中学校々庭



ただいま  
無火災  
継続中!  
命と財産、  
守るのは  
あなたです!





## //歌のプレゼント//

さつきコーラス会(会長 大塚美代子・会員五十七名)のみなさんが、去る十月二十五日(水)村立病院を訪れ、入院されている方々に歌のプレゼントをしました。これは、入院されている患者のみなさん、付添いの家族のみなさんの心を少しでも慰めることができ、元気を

だしてもらえればと、同コーラス会会員の穂積清子さんが提案し実現したものです。この日、コーラス会のみなさん、四十名は、村越先生の指揮により、夏のおもい出等九曲をメドレーで歌うと、患者のみなさんは、涙をうかべて聞き入っていました。そして、最後に、もみじ、ふるさとをみんなと一緒に歌いました。又、コーラス会のみなさんから患者の方、付添の方、院長先生、看護婦さんら一人一人



ありがとう！ 愛を……

に花束がプレゼントされました。この度の歌のプレゼントは、まごころのプレゼント、やさしさと愛のプレゼントでもありました。さつきコーラス会のみなさん、ありがとう、愛を！

このキジは体長四十七センチほどで春先から人工飼育した幼鳥ですが、今では飼育技術が進み、野生の幼鳥と差がなく、すぐに自然に順応するという事です。環境改善センター裏の高台では、田崎三夫さんから鳥獣保護員及び猟友会員らに抱くコツを教えてもらい、幼稚園の深谷孝幸ちゃん(六つ)ら年長組の園児五人が「いち、にいのさん」の掛け声と共に早く大きくなれとの願いを込めて一斉に放しました。

## //視察団ラッシュ続く！//

今、全国の各町村では、村おこし町づくり等地域の活性化に真剣にとりくんでいます。そのような中で、わが村の行ってきた数々の施策は、他に類をみない成功例として、各方面から注目されています。村には北海道、中国、四国沖縄等全国各地か

らの視察団が、ニュータウン、集排事業(下水道)、さつき運動公園、工業団地、教育施設、病院等、村づくり全般にわたり視察に訪れています。その数は、平成元年二月から同年十一月までの十カ月間に六十団体、約八百人にのぼり、村当局も対応に悩んでいる毎日です。村長は、「それだけ、各町村は村おこし、町づくりに必死になっているのです。

日本一を目指しているわが村は、他町村の目標になっている訳で責任は重い。歩みを止めることなくこれからも更に前進しなければなりません。」と語っています。又、この度は、この視察団ラッシュが朝日新聞でも大きく報道され話題になっています。



熱心な視察団に村づくりを話す村長

## //大きく育て！//



一、二の三 幼稚園児のみなさん

毎年秋に行なわれているキジの放鳥が十月二十四日(火)に鳥峠鳥獣保護区と踏瀬太田川休猟区の二ヶ所で行なわれました。

# 明るい職場、働いてみませんか



## 泉崎村立病院

### 看護婦養成

### 奨学金制度!!

泉崎村立病院では看護婦(正)になるための修業課程を専攻する者で将来泉崎村立病院の看護婦として勤務しようとする者に

## お知らせ

### ほほえみさん



泉崎第一小学校  
大室 妙子先生

奨学金を交付する制度があります。

(奨学金を受ける資格)

- (1) 保健婦助産婦法に規定する看護婦養成所に在学又入学しようとする者
- (2) 学業にすぐれ、身体が健康であること
- (3) 国又は他の団体から同種類の奨学金の貸与、又は給与を受けていないこと

※平成二年三月高校卒業見込の者を若干名募集しています。又併せて看護職員も募集しています。

### 看護職員募集!!

正看護婦 若干名

その他詳細については、泉崎村立病院までお問い合わせ下さい。

☎ 〇二四八一

五三二二四一五

★登校拒否に関する悩み  
児童・生徒間の「いじめ」  
教職員による体罰  
家族・夫婦のいざこざ  
相続でのめごと  
隣・近所とのあらそい  
村八  
借地・借家のめごと  
えせ同和行為による被害  
などの悩みごとに

人権擁護委員と  
法務局職員が  
相談に応じます

あなたの権利守られていますか  
あなたの幸せ  
傷つけられていませんか



社会の国際化と人権  
国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう

第41回人権週間  
12月4日～10日

## お気軽に ご相談下さい

(相談無料 秘密厳守)

(午前10時～午後3時)

◎12月12日(火)・泉崎村農村環境改善センター

### 人権相談員

岡部 博道 富内5 ☎53-3556  
本柳 百合子 次部田1 ☎53-2028

## 寒さから水道管をまもりましょう!

水道管、じゃ口及び  
メーターなどの保温ま  
たは水ぬきを行ないま  
しょう。



年末年始の水道の故障と  
修理は、次の日程表により  
早めに依頼してください。

元.12.26(火)	白石電器店	(53)2529	2.1.1(月)	白石電器店	(53)2529
元.12.27(水)	(有)久保設備工業	(53)2267	2.1.2(火)	(有)久保設備工業	(53)2267
元.12.28(木)	木戸設備	(53)3268	2.1.3(水)	木戸設備	(53)3268
元.12.29(金)	大野米肥店	(53)2231	2.1.4(木)	大野米肥店	(53)2231
元.12.30(土)	鈴木設備工業	(53)2301	2.1.5(金)	久保木電気工事店	(53)2414
元.12.31(日)	久保木電気工事店	(53)2414	2.1.6(土)	鈴木設備工業	(53)2301



日向先生



# 人気急上昇!



ベッパーさん

「ミナサン。  
ノマツシエ、  
クワツシエ」  
八月にオーストラ  
リアのパスから来  
村したベッパー先生  
が、大変お気に入り  
で抑揚をつけて使っ  
ている日本語です。

二十四時間日本語だけが目  
や耳に入ってくる生活環境  
に少しでも慣れて溶けこも  
うと、日本語を一生懸命に  
憶えている努力のひとこま  
を紹介した訳ですが、ベッ  
パー先生は四ヶ月の間にた  
くさんの体験を通して、文  
化の違いに困惑しながらも  
少しずつ理解を示していま  
す。パンより白いごはん、  
コーヒーより緑茶、みそ汁、  
やきとり、つけもの、そし  
てカラオケが大好きと言  
いながら「ワタシは英語を教  
えます。ミナサンは日本語  
を教えてください。」と交流  
のキツカケを積極的に望ん

でいます。私達もナマの英  
語が聞ける恵まれたチャン  
スをおおいに活用したいも  
のです。  
幼稚園、小・中学校での  
子供たちや先生達との交流、  
夜の英会話クラス、昼食時  
間を利用した役場職員の英  
会話レッスンの人気の秘密  
は、明かるい陽気な性格か  
もしれません。  
日毎に冷さが身にしみて  
「タイヘンサムイデス」と  
言いながら、スキーの出来  
る雪を待ちこがれています。  
きっとスキーをとおして又、  
交流仲間がふえることとし  
よう。

## 興農大 高校

### ハイテク農業を学ぶ

泉崎村興農大高校が十月  
二十日(金)、環境改善センタ  
ーで興農大在校生ら三十数  
名が参加して行なわれまし  
た。

講師は東北大学教授で農  
学博士の日向康吉先生で、  
一時間三十分を亘り「バイ

オテクノロジの基礎知識」  
と題し、スライドを使って  
講義が行なわれました。  
受講生は明日の本村農業  
を担う中核農家の方々と、  
今後の農業に取り入れよう  
と熱心に聴いていました。

## 目指せ、君は明日の国体選手!



全日本学生選手権  
ロードレース大会  
第二十八回全日  
本学生選手権チ  
ムロードレース大  
会は、十月二十二  
日(日)さつき公園前  
スタート・ゴール、  
鏡石町岩瀬農業高  
校まで三往復百km  
で行なわれました。

出場大学は二十七チームで  
優勝を旨ざして白熱したレ  
ースが展開されました。レ  
ースの結果日本大学が優勝  
を飾り八連覇を達成致しま  
した。  
当日は、天候にも恵まれ  
沿道には、多くの応援の方  
々がかけつけ、自転車競技  
への関心が非常に高まって  
いるようでした。村にも、  
昨年スポーツ少年団に自転  
車の部ができ、現在中学生  
五名が加入し毎日練習に励  
んでいます。七年国体で  
は、自転車競技のメイン会  
場になるわが村から、ぜひ  
国体選手をおくりたいもの  
です。

## 国際祭り

10/29・東北大学  
参加して実感!

中学生40人が参加した国際  
まつり。各国の人達と直接ふ  
まれあい、一緒に食事を楽しま  
しました。

地球は一つ、みんな仲間!  
実感できたでしょうか?





# 文化祭

## 心のビタミン

### あい

二千人が参加して

平成元年度、第十六回村民文化祭は、去る十一月二、三、四日の三日間、農業者トレーニングセンターをメイン会場に行なわれました。学童作品展、菊花、盆栽、山野草、老人作品、書道、写真、生花、手芸展には、いづれも力作ばかりが展示され、会場を訪れた人の歩みを止めていました。

会場にきてみて心豊かに趣味、生きがいを持って、イキイキライフを楽しんでいる方が、いかに多いかが実感できました。

来年は、あなたも出品してみませんか！  
又、同日、中学校体育館



どれも力作

では、芸能発表会が行なわれ、多くの方が次々に発表される歌や踊りに、楽しい一日を過しました。



みごとなお点前！

## 野立の茶ひとときわおいしく！

文化祭たけなわな十一月三日、青年教室みなさんの催す「野立て」で茶をいただく人引きも切らず青年学級のみなさんの楚々とした美しさと茶のお手前に心の安ぐひととき文化祭会場の華でした。八十四人の方がもてなしを受けました。



れは、いい！

## 賞者のみなさん!!

### 表彰状・感謝状 贈呈式

文化祭のメインとして、文化活動功労者の表彰、寄附者、奉仕者への感謝状の贈呈式が、三日、文化祭開会式に引き続き行なわれました。今年の受賞者は三十七人（団体、会社含む）で海上村長が、一人一人に表彰状、感謝状を贈呈しました。

### 受賞されたみなさん

(敬称略)

#### 寄附者への感謝状

- 箭内知道 北住好雄
- 岡部博道 遠藤文字
- 大綱信慧 田崎一年
- 泉崎工業クラブ 佐野製作所 舟部カツ
- 森金次郎 芳泉会
- 瞬報社 21世紀の泉崎を考える会 (株)福南建設 (有)本柳一男
- 商店 (株)県南重機
- 泉崎鉄工所 (株)フクシヨク 太陽ゴルフ
- (株)本柳自工 (有)鈴木石油店 佐川建材

#### 教育・文化功労者表彰

- 佐藤寅男 松山富夫 本柳百合子 本柳タイ 山内常蔵 円谷泰秋 木野内良示 池田ひろみ 日野俊隆
- 交通安全功労者表彰
- 交通安全コンクール
- 第一位 北平山支部
- 第二位 高根支部
- 第三位 太田川支部
- 個人表彰
- 本柳伸子 中畑幹雄 菊地吉一



受賞者のみなさん

# 私にもできた！実演コーナー

今年の文化祭の特色の一つ、実演コーナーは、牛乳パックの廃品利用、小もの入れの手づくり、母と子と楽しくつくる手づくりのおもしろさ。

用意したパックが全部、美しい小箱に変身しました。指導者は、本柳タイさん、五十嵐直子さん、遠藤チエ子さんの三人、ごくろうさまでした。



アイデア作品、ズラ〜リ！



お母さんと一緒



生花展



ハイ、できあがり……



私の作品、入賞したかなあ〜？



青空レストランは大入り満員！

## 祝 受賞入

### 作品入賞者のみなさん

#### 習字展 村長賞

鈴木陽子(一小)穂積礼子(二小)須藤千春(中二)田崎睦紀(塾) 教育長賞 大森俊幸(二小)佐川和喜(二小)

鈴木まゆみ(中二)高崎優子(塾) 館長賞 中野目淳

(二小)笠井美佐子(二小)大森敦美(中二)久保木篤(塾) 絵画展 村長賞 くまいみ

すず(幼)小山順一(一小)小松麻衣子(二小)円谷真理子(中一) 教育長賞 すずきやすひろ(幼)中畑悠子(一小)鈴木和明(一小)吉田ひとみ(中二) 館長賞 さとうまい(幼)海上 歩(一小) 辺見弘子(二小)溝井ゆかり(中二)

菊花展 出品 一七一点 二小児童 四二点

福島県知事賞 緑河正喜 農政事務所長賞 緑川信勝 村長賞 緑河美枝子 議長賞 鈴木初三 教育長賞

本柳正次 公民館長賞 大森高夫 文協会長賞 本柳米 福島民報社賞 穂積良頭 商工会長賞 緑川常行 会長賞 吾妻常衛

盆栽展 七七点出品 村長賞 大野次男(赤松) 議長賞 松本兼夫(黒松)

#### 教育長賞 小林正和(ソロ)

公民館長賞 有賀国喜(マユミ) 文協会長賞 瀬戸正男(唐楓)

山野草展 出品者 四〇名 一四〇点出品 金賞 佐藤富士男、笠井イク、薄井幸左エ門、小室勉、大野次男、高根沢ツルヨ、美沢貞次郎、瀬戸喜美子、北沢正臣、星勝江、溝井三男、円谷泰秋、佐々木一恵

銀賞二一点、銅賞二八点

書道展 出品数 四二点 (老人作品は含まない) 金賞 白石元子 銀賞 田崎久三郎、中野目節、浅野芳之、鈴木絵梨子 銅賞 広瀬フクエ

老人作品展 手芸七一点 書道五九点、写真二九点 日赤県支部長賞 松山富夫 日赤西白地区賞 井上美江 県老連会長賞 星 勝江 郡老連会長賞 大森高夫、村長賞 木野内良爾、議長賞 大野次男、教育長賞 高根沢博 公民館長賞 瀬戸正男、村老連会長賞 高根沢ツルヨ

生花展 出品数 三一点 手芸展 一九七点出品 他に、保育所児の共同製作カレンダーが展示されました。



# 私の家の健康づくり

泉崎中学校一年 木戸 砂都美

私の家では、健康のために、みんなで心がけていることがあります。そして、信じられないくらい効果が表われてきたのです。

## 作文

私の家の健康づくりは、まず第一に、「好ききらいなく何でも食べる」ことです。ごはんの時に、わたしは、よく何かを残すことがあります。すると、いつもお母さんが、「ちゃんと食べなさいや、病気に負けちゃうよ。」といいます。私は、病気になるったら大変と思いい、そう言われた時は、いつも残さず、きちんと食べてきました。

と、六年生になってからはまだ一度も学校を休んでいないことに気がきました。そこでお母さんに、「六年生になってから、まだ一日も学校を休んでないよ。」と言うと、お母さんは、「だから、何でも食べるといいって言ったでしょう。」と自まんしました。

第二は、「手あらい、うがいをきちんとする」ということです。私が外から帰ると、決まってお母さんに「手あらいうがいをしなさい。」と言われてきました。私は、すぐ返事をして手をあらって、うがいをします。外から帰ると決まってそう言われ続けてきたので、「わかってる」とお母さんに言われる前に言ってしまうようになりました。そして、最後には、「早寝、早起き」です。夜おそくまで、二階でテレビを見ていると、お母さんがおこりに上がって来ます。「早く寝ないとだめですよ。明日、学校あんだから。」という、パチツとテレビを消して降りて行ってしまいます。私は、もう少しぐらい見たつていいだろうにと思いますが、やっぱり、明日、学校があるから仕方ないなと思いい、あきらめて寝ます。

朝は、六時半ごろに、お母さんが私を起こしに来ます。私は、もう少し寝たいのでふとんをかぶるとそのふとんを持って行かれてしまうので、仕方なく起きます。でも、起きてしまえば、すごくいい気持ちになるから不思議です。「好ききらいなくなんでも食べる」、「手あらい、うがい」、「早寝早起き」は、みんなの家でもやっていると思いますが、続けることとなかなかむずかしいことだと思いいます。

お母さんに言われて、いやいやながらしたこともありました。が、赤ちゃんの時からいろんな病気をしていた私が、学校を休まなくなつたのです。これからは、自分から進んで健康のために続けていきたいと思いいます。



ワナゲかな? : 保育所



ハイ、ボクが一着! : 幼稚園

フォト

随想

師走の反省

泉崎村長

海上博之



「一筆計上火の用心村民を泣かすな村肥やせ」妙にして下手な句だと思ふ人が多

いと思う。その通り、しかしわたしはこの物まねまがいの句の中に政治する心の教訓を見いだしている。村を豊かにすることは良いにきまっています。これがなかなかむずかしい。村民を嘆きの淵に追いやることは政治の願いに反することである。また災いがあったらいいはずはないのである。正月がやってきたかと思つたらもう師走だ。

さてこの一年、災いなくやすらぎを覚えた一年か、豊かさを作つた一年か？顧みている。経済と人口と健康をつくること、がむら肥やすことなのだ。一つ一つに心をこめてやっているとつもりだがとても一口にはつくせない。迷惑もある、それを乗り越えての協力もある。「日本の村づくり」の偽りのない姿だ。またこのことは村づくり一年の成果でもある。平成元年は豊かさをつくつてくれた一年であった。

いうものである。二十字たらずの短かい文の中に言うべきことはちゃんと書いている技法にも驚くが、私は「ひとを泣かすな村肥やせ」のことに置きかえて考えると、作左衛門の手紙は泉崎村の村づくりの心のルーツでさえあると思つている。福井県の丸岡市にある城にはいまも天守門が残っている。その傍に「一筆啓上」の碑文がある。四百年前の家族への手紙の中に、いまの泉崎村の心があるような気がしてならない。村をあとにしていく人はこの思い一人というべきか。

体験記

日赤県支部 設立百周年 記念式典に参加して

泉崎村赤十字奉仕団

委員長 本柳 タイ



去る九月三十日、日赤県支部設立百周年記念行事として、名誉副総裁の三笠宮寛仁親王妃信子さまをお迎えし、県文化センターに於て盛大に行われました。泉崎村からも佐々木収入役さん、民生委員の熊井文子さん、赤十字奉仕団より委員長外役員三名が参加いたしました。各種赤十字奉仕団員を始め、関係者約二千三百人が出席し、県支部長

の佐藤知事が式辞をのべたあと、信子さまより金色有功章の受章者や団体にひとり、ひとり有功章を授与されそのあと赤十字についての深い理解と協力を期待するお言葉を述べられました。磐梯山噴火の救護活動の翌年明治二十二年に福島市に日赤県支部が設立されて以来「人道」「博愛」の精神を胸に多くの先人たちが築き上げ今年で百周年を迎え

ると思いますと式典に参加して感激ひとしおでございました。私たち赤十字奉仕団も百周年という大きな節目に当り、新しい希望を持ち「愛の手」をしつかり結び合いながらこれからもみんなが努力していきたいと思ひます。



草野 操さん (字愛宕山)



私のおすすめ料理

ハトムギ入りハンバーグ

材料(四人前)

- 合いびき肉 300g・玉ねぎ 150g・A(ゆでたハトムギ 60g・卵 1個・塩 小さじ 1弱・こしょう・ナツメグ)・サラダ油

作り方

- ①玉ねぎはみじん切りにして油小さじ2でよくいため、冷します。
②ボールに①、ひき肉、Aを入れて手で粘りが出るまでよくねり、4等分して小判形にととのえる。
③フライパンをよく熱して油を引き、②のハンバーグを焼く。

去る十月十一日(水)、

郡山市において開催さ

れた第十二回全国土地

改良大会の席上、記念

作文コンクールで、最

優秀賞に選ばれた、

「明日の農村を考える」

(泉崎村土地改良区理

事長、中野目辰善氏)

は、激動する農業経営

の指針となる作品とし

て、高く評価されてい

ます。同作品は、二十

一世紀へ向けての農村

・農業はどうあるべき

なのか、氏の「農」に

対する未来展望が述べ

られたもので、農村に

住む私たちに、又、農

業経営者に「農」とは

何かを強く訴えるもの

があります。全文をご

紹介します。

# 明日の農村を考える

泉崎村土地改良区

理事長 中野目 辰善

半世紀前までの私たちの

農業は、人と家畜が主力の

農業であった。

野良に働く農夫と家畜、

赤いたすきにすげ笠姿の風

景はまことに牧歌的であっ

た。しかし、こうした風景

の陰には、重労働や徹夜の

水引き、水喧嘩など農村社

会の深刻な悲劇があった。

いまでは私たちの農業は

世界の農業史に冠たる変革

をなしとげたのである。一

大イノベーションの達成で

ある。基盤整備は、作業能

率の向上、水管理の合理化

そして農業の機械化近代化

を可能にしていたのであ

る。

事業の成果はそればかり

ではない。農村に質的な変

化をもたらしたのである。

地域部落の協議、事業の実

施、換地の推進といった困

難なプロセスを乗り越えて

新しい農村の素顔ができた。

見事に姿を変えて広がる農

地の影観に加えて水喧嘩や

物いわぬ怨念に代り、協調

と自信と新しい希望を生ん



表彰を受ける中野目さん；全国土地改良大会 10/11

考えると手放して喜んでい

る訳にはいかない。国際化

の波と消費の移り変りは、

私たち農家に大きな脅威を

与え、多難な障壁となって

立ちふさがってきたからで

ある。

どうすればよいか。私た

ち農民は、これをもって将

来に絶望をもたらす農業の

運命と考えてはならない。

こうしたときだからこそ、

新しい農業を切り開く英知

を燃やさなければならぬ。

私たちは日本人の食う食物

の生産をしてきたのであり

いま伝統の農産物を否定す

る農民に転身することはで

きないのである。

しかし、このままありき

たりの農業に甘んじること

は許されない。米作り二千

年の歴史を考えると、私

たちの祖先が生産の追求に

命をかけてきたように、い

ま新しい農業を作り出すた

めに精力を燃やさなければ

ならない。

米の生産に制限を加える

現実の国家的任務がある限

り、水田農業確立対策を農

家の研究と協調とによつて

ぜひ成功させる努力がいる。

そして私たち農業者は、

ここに祖先が血と汗を流し

た土地がある。この土地を

いっそうよい土地にして、

この土地の上で工夫された

農業をやるべきである。花

きづくり農業、バイオ農業

観光農業など社会の習慣態

様の変化や、交通ネットを

機敏に捉え自分の村の農業

を考えるとともに単に作物

という考えから食物、料理

さらには観賞という考えに

発想を転換し、各方面と連

携して農業の一・五次、二

次、三次化を推進して附加

価値の高い生産を実現すべ

きではないか。

また、世の中が農業に厳

しければ厳しいほど水陸両

用の圃場を造りあげ、この

土地を舞台にコストの低い

農業をつくる戦いを始める

のである。このため、農地

流動と規模拡大を真剣に考





豊かな大地泉崎。烏峠山頂より

え、これを実現しなければならぬ。これは行政との連携がどうしても必要だ。生産性を問題にする限り、農工の比重を地域内の政策として進めない限り、本物の農地流動や規模拡大は望めないし、兼業からの脱出はできないのである。

したがって、土地改良区も行政と呼応し「土地条件の整備」という本来の使命を一步おし進め「土地利用の転換」のノウハウを指導し、また、答えていける土地改良区になる必要がある。

整備された土地の上に新しい知識と技術を駆使し、地域に生産の特色を作り上げ、文字通り足腰の強い農業をつくり出すのである。土地改良区から興農改良区へとコンセプトの成長をはかるのである。また、これは整備された土地を資源と捉えることによつてはじめて可能となる。

未来の農村を考えると農村の魅力は何かを考える

必要がある。これは未来の動きを予測して地域を考えると村がつかれないからである。人の行き来がさかんになるこれからの農村を思うと開かれた農村を目ざすべきだ。



農村に美しい住環境をつくる、おいしい食べ物がある。宿泊の施設や家族で遊べるスポーツ施設がある。

安らぎを覚えるウォークを楽しむ遊歩道がある。村の人が親切であるなど人を迎えるため、幅広い農村にしていきたい。

そして、農村を交流のメディアとして、農業そのものが魅力の資源となるようなレクリエーション農業やリゾート農業をはかること

だ。これからの農村社会は田園環境の中で、訪れた人々が作物に触れ、体験の喜びを農地の広がりの中で味わっていただけるようにするのである。圃場と草場があり、森があつて暑い日ざしの中で涼をとることのできる爽やかなタッチが農場の各地にあるような農村を考へるのである。

また、農村は仕事をやりさえすればよいのではない。農村には魅力ある文化が必要だ。農村は伝統行事や技術や味の豊庫だ。魅力の追求のために農村は限らない活動の舞台である。

文化の掘り起しに熱心な農村を夢みたい。

産業の振興、所得の向上、文化の高まり、それに社会的、経済的価値観と、これら農村の意識が成熟した社会のニーズと焦点があつたとき、新しい世紀を指向し、象徴することのできる高いレベルの豊かな農村が必ずできると私は信じている。



# 心の健康を確保しよう

ゆとりを失った現代社会に生きて、ストレスに囲まれた毎日を送っている私たちは、絶えず緊張感や対人関係のひずみにさらされています。そのため心の健康が損われる場合がさいきんとくに増えています。

## ★心の健康を保つ8カ条

### ①失敗にくよくよしない

誤ちをおかしてもくよくよしないで、次の機会にうまくやることを

考え、自分の失策を自らほぼえみかけるゆとりを持ちましょう。

## 国保の窓

### ②難事に正面からぶつかる

困難、悲しみ

不安などに対して、逃れることを考えないで、正面からぶつかる心がけが大切です。時がすべてを癒してくれることを忘れずに。

### ③余暇を楽しむ

仕事いちらずという働きバチでは心の余裕は持てませ

ん。休日はゆっくりレジャーを楽しみ、疲労の回復と気分転換をはかりましょう。

### ④マイペースの生活を

他人の事を一々考えて、それに合わせていたのでは自分を見失ってしまいます。

他人は他人、マイペースの生き方を考えましょう。

### ⑤完全主義を棄てる

いくつかの小さな成功をおさめるより数少ない大きな成功を狙うことで自信をつけましょう。完全主義は棄てましょう。

### ⑥話し合える相手を持つ

友人でも家族でも、なんでも打ち明けて心のわだかまりを話し合える相手を持ちましょう。

### ⑦充分の睡眠をとる

睡眠は充分とり、毎日の疲労をときほぐしましょう。

### ⑧趣味を持つ

音楽を聴くとか絵を描くとか、あるいは碁、将棋、スポーツなど、没頭できる趣味を持ちましょう。

## ★ストレス解消法

### スポーツ

ストレスによる障害はスポーツをすることによって軽減されます。適度のスポーツに熱中し、そのあと十分に休養することはきわめて効果的で、てっとり早いストレスの解消法です。

### 話し合い

気のおけない友人や家族などに、心のわだかまりを洗いざらい打ち明けて、心をさっぱりすることもストレス解消の効果的方法です。

### レクリエーション

レクリエーションによる気晴らし、気分転換も効果



## ・・・ストレスに負けない生活・・・

いろいろな、不安などの刺激がおこると、私たちのからだはこれに対処しようとして、血圧が上がるなどいろいろな反応を示します。ハンス・セリ工という学者が見出したもので、この反応を起している状態をストレスといいます。現

代人を襲うストレスは複雑で狭心症や高血圧、心不全などの心身症やノイローゼなどはストレスと深い関係があると いわれます。 休み、くつろぎ、気晴らしがすべての人に共通するストレス処理の原則です。

## 年金

## の泉

身近な相談 員 国民年金委員

国民年金について、いろいろ相談をしたいが、「役場が遠い」「忙しい」などの理由でなかなか相談することができない方は、各地区の国民年金委員にご相談ください。あなたと役場の「掛橋」となって相談に乗ってくれます。

国民年金委員は次の方々です。

- 小山 勝美 (居平)
- 箭内 誠 (踏瀬)
- 常盤 富夫 (高屋)
- 長谷川松男 (十軒前)
- 鈴木 俊男 (内屋敷)
- 本柳 清一 (椋内)
- 石塚 忠信 (下宿)
- 有賀 正和 (新宿)
- 菊地 清光 (道下)
- 小針 藤重 (新田)
- 鈴木 義明 (福田)
- 佐川 建 (瀬知房)
- 岡部 英夫 (瀬知房)
- 木野内覚夫 (上町)
- 北沢 春夫 (豊内)

# 11月の俳句



コーヒー  
タイム

## 泉崎村 俳句教室

鶏頭の終り間近し猫眠る  
佐藤 惣司

つまずいた子の消息や落葉  
緑川 浅次郎

仁王門にかざす大樹の紅葉  
小林 清十

かな  
鈴の音のまじる通路や秋の  
風 寺山 晴夫

晩秋の遊びは何そ子等の声  
小林 ケイ

病院を出て秋風にさらされ  
井上 美江

暮れ早く輪切大根の香りか  
な 田崎 サク

閑や園児らみんな後向き  
五十嵐直子

夫は書に妻はダンスの長き  
夜 矢部津代子

気澄みて唇かわく野菊晴  
菊地美津子

独り居の秋深み行く夜の風  
穂積カヅヨ

# ふるさと便り

## ホ ツ ト ラ イ ン [9]

高埜 (旧姓小林)

サク

現住所 東京都杉並区西荻南二一十七ー二一  
TEL 〇三ー三三三ー〇二三五

出身地区 大字関和久字漆久保四

くらしの折り折りに、い  
ずみざきを想い出す事が多  
く、ふるさとを持つ幸せを  
感じています。年に一度は  
村に帰り、界隈を散策いた  
しますが、ひなびた昔の景  
色の中に、近代的に発展し  
た様は、日本一の村づくり  
を目ざす「誇り」を感じま  
すが、又、いちごとりやき  
のこたりの裏山に友の顔が

浮かび、青々とした野菜畑  
に、六年間通った小学校  
(第二小)を想い描きます。  
時代の推移とは言え少し淋  
しいですね。今後自然を残  
し乍らの村の発展を期待し  
ています。

さいごに、いずみざきの  
皆様、友の会の皆様、天候  
不順の折りお体大切におす  
ごし下さい。



白河バラ園で、並んでいるのは姉です。

## 陣ヶ平の戦

民話



ふるさとの

9

永承六年(一〇五一)前  
九年の役の時、泉崎字陣  
ヶ平一円には阿倍の軍が  
陣を敷いておった。陣ヶ  
平には阿倍の武将が館を  
構え、南より来る者を見  
張る重要なところであつ  
た。

義家は正面に誘導作戦  
をとり、ひそかに峠の北  
側を廻ってはさみうちの  
体勢をとった。ために陣  
ヶ平も遂に陥落してしま  
ったという。今なお陣ヶ  
平には当時の館跡や土塁  
が残っている。

泉崎字中ノ平 中ノ目儀郎  
新 宿 根 本辰吉

源義家は、父頼義に随  
つて軍勢を率いて東征の  
旅に出た。阿倍氏の勢力  
範囲の宇都宮あたりでは、  
さしたる抵抗もなかった。  
阿武隈川まで来ると阿倍  
軍の強い反撃を受けるよ  
うになり、処々で激戦が  
展開された。

陣ヶ平の阿倍の出城を  
叩たかねば進撃すること





こどものせかい

# 今月の行事

## 中央公民館

- 1日(金) 英語教室(毎週(金))
- 少年学習会(毎週(金))、空手教室(毎週(金))
- 3日(日) 婦人学級全体学習
- 4日(日) 働く親の家庭教育学級、ダンス教室(毎週(日))、英語教室(毎週(日))、婦人学級(手芸)
- 5日(火) 英語教室(毎週(火))
- 少年学習会(毎週(火))
- 6日(水) 八雲文庫、子ども文庫(毎週(水))、俳句教室カラオケ教室

- 7日(木) 青年教室(毎週(木))
- 英会話講座(毎週)、菓細工講師打合せ
- 10日(日) 第2回子ども将棋教室(毎週日曜午前十時)
- 12日(火) 人権相談、米消費拡大米料理コンクール
- 16日(土) 菓細工講習会(1)
- 19日(火) 菓細工講習会(2)
- 20日(水) 書道会例会(書初研究)
- 22日(金) 高砂学級・健康教育室
- 23日(土) 菓細工講習会(3)
- 24日(日) 菓細工講習会(最終)
- 27日(水) カラオケ教室、婦人学級(正月生花)
- 28日(木) 御用納め
- 29日(金)~31日(日) 年末休館

## 保育所

- 7日(木)・21日(木) おべんと
- うのり
- 7日(木) 誕生会
- 8日(金) 避難訓練
- 12日(火) クリスマス写真撮影
- 13日(水) クリスマス会予行練習

- 17日(日) クリスマス発表会
- 一日保育所
- 22日(金) クリスマス振替休業
- 28日(木)~31日(日) 年末休所

## 幼稚園

- 9日(土) 園内美化の日
- 13日(水) 良い子の発表会、保護者会
- 19日(火) クリスマス誕生会
- 21日(木) 第二期終業式
- 22日(金)~1月15日(日) 冬季休業

## 泉崎一小

- 1日(金) 避難訓練4校時
- 4日(日) 交流教室1、2年
- 11日(日)、14日(水)、15日(金)、18日(日) 授業短縮4校時限
- 15日(金) 愛校日
- 19日(火) 方部児童会6校時
- 授業参観5校時
- 22日(金) 第二期終業式

## 泉崎二小

- 1日(金) 第三回避難訓練
- 5日(火) 児童会委員会活動
- 11日(日)~13日(水) 短縮授業

- 15日(金) 授業参観日
- 16日(土) 方部子ども会
- 19日(火) 代表委員会
- 22日(金) 第二期終業式
- 25日(日)~ 冬季休業日
- (1月7日(日)まで)

## 泉崎中学校

- 1日(金)
- 4日(日) 三者相談
- 5日(火)
- 8日(金) 生徒会役員選挙立会い演説会
- 22日(金) 第二期終業式

おいわい  
おめでた  
おくやみ

□結婚おめでとう

ございます。

新郎・新婦 住所

小松 敏明 関和久字富

有賀 和広 泉崎字外ノ

三幸 入二六番地

鈴木 隆志 関和久字関和神社  
真由美 二十三番地の三

□出産おめでとう  
ございます。

お子様名 父母名

関和久字下町五十七番地

吾妻 智行 常行・富恵

泉崎字中ノ内十七番地

中野目 葵 文雄・正子

関和久字太郎ヶ岡一三一番

田崎 武央 武己・広子

■謹しんでお悔み  
申し上げます。

泉崎字山ヶ入七十二番地の一

成澤 長五郎 八十九才

泉崎字向宿六十二番地

芳賀 コヨ 七十才

関和久字下原一番地

田崎 タリ 八十五才

太田川字金山三十四番地

伊藤 ハル 八十六才

北平山字観音山五番地

菊地 廣美 六十四才

泉崎字寄井三十三番地

山本 ワカ 七十八才